

旅するヴァイオリン

vol.11

古楽集団 "ら・ぼんだ"

大塚まゆみと音楽の仲間たち Otsuka Mayumi e la sua Banda

「16世紀半ば、ヨーロッパの片隅で4本の弦を持つハンディな楽器が生まれました。

”ヴァイオリン”

さて、40cm足らずの4本の弦でいったい何ができるでしょう。

2声のソナタ、四重奏、オペラのプリマの様なコンチェルト etc.

バロック期のヨーロッパの人々がどの様な好奇心と情熱を持ってこの楽器のレパートリーを開拓して行ったか。

ひと夜、時空を超えたタイムトラベルをお楽しみ下さい。

古楽集団"ら・ぼんだ"

大塚まゆみ バロックヴァイオリン

稲富友有子 バロックヴァイオリン

松原優子 バロックヴァイオリン

大内山薫 バロックヴァイオリン

山口規子 バロックヴィオラ

上田康雄 バロックチェロ

田中寿代 ヴィオローネ

今枝淳子 チェンバロ

高本一郎 リュート

A.コレッリ 合奏協奏曲 第9番 へ長調

G.Ph.テレマン 4台のヴァイオリンの為のコンチェルトト長調

F.ジェミニアーニ 合奏協奏曲"フォルア" …他

10/5
2017
(木) 19時
開場 18:30

ホテルオークラ神戸
チャペル リバージュ

前売り2500円 当日3000円

問い合わせ
mail ■ 55violinconcert@gmail.com
Tel/fax ■ 0797(57)0932 スタジオM



第20回神戸元町ミュージックウィーク URL: mmw.jp

お問合せ先 078(391)8448 受付時間(平日9:00~17:00 事務局)

主催: 神戸元町ミュージックウィーク実行委員会 / 神戸元町商店街連合会

後援: 兵庫県 / 神戸市 / (公財) 兵庫県芸術文化協会 / (公財) 神戸市民文化振興財団 / 神戸市教育委員会

古楽集団 “ら・ばんだ”

大塚まゆみと音楽仲間たち Otsuka Mayumi e la sua Banda



大塚まゆみ バロックヴァイオリン

京都市立芸術大学卒業。ヘリ・ピンダー女史に師事。卒業後ドイツ、デュッセルドルフのシューマン音楽院にてS.ヴェーグ、M.ガイザーに師事。'80~'83年デュッセルドルフ市立音楽学校の講師として勤務。帰国後つのだたかしのリユートに接し古楽演奏に目覚め、以降国内の主要なピリオドオーケストラのメンバーとして各地の音楽祭、レコーディングに参加。神戸山手女子高校音楽科、神戸山手短期大学課外課程講師を経て、現在神戸アスク音楽院講師。



稲富 友有子 バロックヴァイオリン

京都市立芸術大学音楽学部弦楽科卒業。'94年ケルンに留学、インディアナ大学サマーセッションにも参加するなど、研鑽を積む。熊本の里コンクール審査員を務める。また近年、古楽にも興味を持ち、福岡古楽祭に参加、寺神戸亮、エンリコ・オノフリ各氏に師事し、バロックヴァイオリン奏者としても活動している。古楽アンサンブル、ラ・ギルランドのメンバー。現在、関西においてソロ、室内楽、オーケストラ等で活動中。ヴァイオリンを島戸祐子、林靖子、四方恭子ステイブ・ボウの各氏に師事。



松原 優子 バロックヴァイオリン

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、相愛大学音楽学部弦楽器専攻卒業、同大学研究科修了。第6回和歌山音楽コンクール第3位。卒業演奏会、新人演奏会、和歌山市音楽芸術祭などに出演。スイス・アメリカ・ベルギー・ハンガリー・ポーランドなどの音楽祭に参加、マスタークラスを受講。1999年から2008年まで、テレマン室内管弦楽団の奏者として、定期演奏会、ドイツ・韓国公演、レコーディングなどに出演。イシハラホールにてバロックヴァイオリンリサイタルを5回開催。ヴァイオリンを稲庭達、田辺良子、バロックヴァイオリンをサイモン・スタンディジの各氏に師事。現在、オーケストラや室内楽のフリーランス奏者として活動。京都バロック楽器アンサンブル、京都パッサリステメンメンバー。
sugarviolin.blog43.fc2.com



大内山 薫 バロックヴァイオリン

京都市立芸術大学を経て同大学院を主席修了。大学院賞受賞。博士課程にて学ぶ。在学中より京都フィルハーモニー室内合奏団などで活躍し、その後古楽の研鑽を深めるために渡欧。デンハーグ王立音楽院古楽科にてバロックヴァイオリンを寺神戸亮氏に師事、ディプロマを取得する。仏シャンゼリゼ管弦楽団より2年連続で全額スカラシップを受け古楽音楽祭 Festival de Saintesに参加。福岡古楽音楽祭、北とびあ国際音楽祭など国内外の古楽音楽祭、コンサート、録音、オペラに多数出演。2011年より寺神戸亮氏とのデュオ公演を東京、大阪で行い好評を博す。これまでにヴァイオリンを長谷川孝一、石川誠子、久合田緑の各氏に師事。



山口 規子 バロックヴィオラ

名古屋生まれ。愛知県立明和高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽部卒業。ヘリ・ピンダー、近藤フミコ各氏に師事。'85年から'00年までテレマン室内管弦楽団に所属。現在フリーの演奏家として様々なアンサンブルに参加している。11年よりシンフォニア・コレギウム・OSAKAメンバー。



上田 康雄 バロックチェロ

京都市立芸術大学作曲科専攻。在学中にチェロを始める。故黒沼俊夫、岩淵龍太郎、平井丈一郎の各氏に師事。京都市交響楽団に13年在籍。90年オランダ・デンハーグ王立音楽院及びアムステルダム古楽アカデミー留学。サーティファイケートを取得。東京バッハ・モーツァルト・オーケストラ、バッハ・コレギウム・ジャパンで活躍。バロックチェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、通奏低音奏者として参加。古楽アンサンブル「ザ・ガット・クラブ・バンド」主宰。鈴木秀美、J.T.リンデン、ヴィオラ・ダ・ガンバを平尾雅子の各氏に師事。室内楽をW.クイケンに師事。現在立命館大学交響楽団弦楽部トレーナー・におの浜弦楽アンサンブル指揮者。京都フィルハーモニー室内合奏団2017年3月まで在籍。



田中 寿代 ヴィオローネ

東京は葛飾・柴又生まれ、明石育ち。県立西宮高校音楽科、東京藝術大学卒業。大学院在学中より日本テレマン協会のコントラバス奏者として参加。「表情豊かで音楽性溢れる演奏」と評されるソロをはじめ、オーケストラ、室内楽、古楽演奏など、多方面に活動を展開。コントラバスを永島義男、南出信一、室内楽をサイモン・スタンディジ各氏に師事。



今枝 淳子 チェンバロ

大阪教育大学特設音楽課程ピアノ科卒業。卒業後、声楽・合唱の伴奏、室内楽の分野で活躍。古楽演奏に特に興味を持ち、チェンバロを山田貴、柴形亜樹子の各氏に師事。イタリア・ウルビーノの古楽講習会など、国内外の講習会にて研鑽を積む。'13年より、家喜美子氏のチェンバロマスタークラスを受講している。現在、関西を中心に、ソリスト及び通奏低音奏者として演奏活動を行なっている。日本チェンバロ協会会員。



高本 一郎 リユート

5歳よりギターを始め「読売ギターコンクール銀賞」受賞。フランス国立ストラスブール音楽院にてリユートを学ぶ。ルーヴル美術館でのソロコンサート、フランス&国内のTV・ラジオ出演、アジア公演、クルーズ船「飛鳥」のショー音楽、市川海老蔵「源氏物語」公演、江原啓之「ヒーリングタイム」公演に多数参加。さらに、オペラ、演劇、パレエ、能狂言、落語の舞台、国内外の音楽祭への出演、CM音楽制作、多数のCD録音に参加するなど多彩な活動を展開しながら作曲活動にも専心している。CD「シャコンヌ・オリエンターレ」(ANA国際線、AIRDOの機内テーマ曲に採用される)CD「English Lute Songs」(「レコード芸術」特選盤) <http://ichiroluth.exblog.jp/>